

決算短信補足資料

(2015年3月期決算)

2015年4月30日

西日本旅客鉄道株式会社

1.決算ハイライト

(単位:億円)

	2014年3月期 通期実績 A	2015年3月期 通期実績 B	対前年		2016年3月期 通期予想 C	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A		増減 C-B	比率(%) C/B
【連結】							
営業収益	13,310	13,503	+193	101.5	13,915	+411	103.0
営業利益	1,345	1,397	+51	103.8	1,485	+87	106.2
経常利益	1,129	1,219	+90	108.0	1,300	+80	106.6
当期純利益 <small>(※)親会社株主に帰属する当期純利益</small>	656	667	+10	101.6	815	+147	122.2
【単体】							
営業収益	8,736	8,909	+172	102.0	9,195	+285	103.2
運輸収入	7,806	7,970	+163	102.1	8,180	+209	102.6
営業費用	7,718	7,789	+70	100.9	8,030	+240	103.1
人件費	2,354	2,330	▲ 24	99.0	2,330	▲ 0	100.0
物件費	3,516	3,690	+173	104.9	3,795	+104	102.8
動力費	431	453	+22	105.2	470	+16	103.7
修繕費	1,390	1,467	+77	105.6	1,465	▲ 2	99.8
業務費	1,695	1,769	+73	104.4	1,860	+90	105.1
減価償却費	1,293	1,260	▲ 33	97.4	1,320	+59	104.7
営業利益	1,017	1,120	+102	110.1	1,165	+44	104.0
経常利益	799	921	+121	115.2	980	+58	106.4
当期純利益	486	473	▲ 12	97.3	635	+161	134.0

(※) 2016年3月期における「連結財務諸表に関する会計基準」改正後の表記

2.単体損益計算書

(単位:億円)

	2014年3月期 通期実績 A	2015年3月期		対前年		対予想 増減 C-B
		通期予想 (1/30公表) B	通期実績 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益	8,736	8,865	8,909	+172	102.0	+44
運輸収入	7,806	7,935	7,970	+163	102.1	+35
その他収入	930	930	939	+9	101.0	+9
営業費用	7,718	7,785	7,789	+70	100.9	+4
人件費	2,354	2,330	2,330	▲ 24	99.0	+0
物件費	3,516	3,680	3,690	+173	104.9	+10
動力費	431	455	453	+22	105.2	▲ 1
修繕費	1,390	1,465	1,467	+77	105.6	+2
業務費	1,695	1,760	1,769	+73	104.4	+9
線路使用料等	236	185	187	▲ 48	79.5	+2
租税公課	316	320	320	+3	101.0	+0
減価償却費	1,293	1,270	1,260	▲ 33	97.4	▲ 9
営業利益	1,017	1,080	1,120	+102	110.1	+40
営業外損益	▲ 217	▲ 200	▲ 198	+18	91.3	+1
営業外収益	65	66	65	▲ 0	—	▲ 0
営業外費用	283	266	264	▲ 19	—	▲ 1
経常利益	799	880	921	+121	115.2	+41
特別損益	12	▲ 85	▲ 45	▲ 57	—	+39
特別利益	238	—	606	+367	—	—
特別損失	226	—	651	+425	—	—
当期純利益	486	550	473	▲ 12	97.3	▲ 76

3.運輸収入の主な増減要因

(単位:億円)

		2015年3月期 通期実績				
		運輸収入	対前年	主な増減要因		
新幹線		3,759	+114 (103.1%)	基礎トレンド(102.2%)	+79	
				特殊 要因	北陸新幹線開業	+26
					インターネット利用促進	+11
					USJ	+6
					インバウンド	+3
					シニアマーケット取り込み	+3
					曜日配列(3連休2回減)	▲ 12
					等	
在 来 線	近畿圏	2,962	+41 (101.4%)	基礎トレンド(101.0%)	+29	
				特殊 要因	インバウンド	+7
					大型商業施設	+5
					曜日配列(3連休2回減)	▲ 2
	その他	1,248	+8 (100.7%)	基礎トレンド(101.3%)	+15	
				特殊 要因	並行在来線経営分離	▲ 8
					曜日配列(3連休2回減)	▲ 2
	在来線計	4,210	+49 (101.2%)			
	運輸収入計		7,970	+163 (102.1%)		

※荷物収入は金額些少のため省略

4.運輸収入と旅客輸送量の実績

運輸収入

(単位:億円)

輸送人キロ

(単位:百万人キロ)

	通期実績(4/1~3/31)			4Q実績(1/1~3/31)			通期実績(4/1~3/31)			4Q実績(1/1~3/31)		
	2014年 3月期	2015年 3月期	対前年	2014年 3月期	2015年 3月期	対前年	2014年 3月期	2015年 3月期	対前年	2014年 3月期	2015年 3月期	対前年
全社計	7,806	7,970	+163 102.1%	1,908	1,952	+43 102.3%	55,894	56,078	+184 100.3%	13,733	13,461	▲ 272 98.0%
新幹線	3,644	3,759	+114 103.1%	875	916	+40 104.6%	17,617	18,109	+492 102.8%	4,206	4,348	+142 103.4%
定期	93	93	▲ 0 99.8%	23	22	▲ 0 97.6%	762	743	▲ 19 97.5%	200	187	▲ 13 93.2%
定期外	3,551	3,665	+114 103.2%	852	893	+41 104.8%	16,854	17,366	+511 103.0%	4,005	4,161	+156 103.9%
在来線	4,161	4,210	+49 101.2%	1,032	1,035	+3 100.3%	38,276	37,969	▲ 307 99.2%	9,527	9,112	▲ 415 95.6%
定期	1,410	1,423	+12 100.9%	338	340	+2 100.6%	23,157	22,557	▲ 600 97.4%	5,726	5,295	▲ 431 92.5%
定期外	2,750	2,787	+36 101.3%	694	695	+1 100.2%	15,119	15,411	+292 101.9%	3,801	3,817	+16 100.4%
近畿圏	2,921	2,962	+41 101.4%	723	732	+9 101.3%	29,012	28,830	▲ 182 99.4%	7,233	6,966	▲ 266 96.3%
定期	1,138	1,152	+13 101.2%	273	278	+5 101.9%	18,724	18,356	▲ 367 98.0%	4,643	4,365	▲ 277 94.0%
定期外	1,783	1,810	+27 101.6%	450	454	+3 100.9%	10,288	10,473	+184 101.8%	2,590	2,601	+10 100.4%
その他	1,239	1,248	+8 100.7%	309	303	▲ 5 98.1%	9,264	9,138	▲ 125 98.6%	2,294	2,145	▲ 148 93.5%
定期	271	271	▲ 0 99.8%	65	61	▲ 3 95.0%	4,433	4,201	▲ 232 94.8%	1,083	929	▲ 154 85.8%
定期外	967	976	+9 100.9%	243	241	▲ 2 98.9%	4,830	4,937	+107 102.2%	1,211	1,216	+5 100.5%

5.単体営業費用の主な増減要因

(単位:億円)

科目	2015年3月期通期実績		
		対前年	主な増減要因
人件費	2,330	▲ 24 (99.0%)	・退職手当減▲39 ・健康保険・厚生年金等保険料率変更+11 等
動力費	453	+22 (105.2%)	・燃料価格上昇・再エネ賦課金等増+19 ・北陸新幹線関連経費+3 等
修繕費	1,467	+77 (105.6%)	・工事単価上昇+28 ・北陸新幹線関連経費+4 等
業務費	1,769	+73 (104.4%)	・北陸新幹線関連経費+31 ・会社間清算増+7 ・燃料価格上昇・再エネ賦課金等増+3 等
線路使用料等	187	▲ 48 (79.5%)	・湖西線貸借期間終了▲52 ・北陸新幹線+4
租税公課	320	+3 (101.0%)	
減価償却費	1,260	▲ 33 (97.4%)	・北陸新幹線関連経費+13 ・償却進捗 等
営業費用計	7,789	+70 (100.9%)	

6.連結損益計算書

(単位:億円)

	2014年3月期 通期実績 A	2015年3月期		対前年		対予想 増減 C-B
		通期予想 (1/30公表) B	通期実績 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益	13,310	13,395	13,503	+193	101.5	+108
営業費用	11,964	12,080	12,105	+141	101.2	+25
営業利益	1,345	1,315	1,397	+51	103.8	+82
営業外損益	▲ 216	▲ 190	▲ 177	+38	82.2	+12
営業外収益	77	81	90	+13	-	+9
営業外費用	294	271	268	▲ 25	-	▲ 2
経常利益	1,129	1,125	1,219	+90	108.0	+94
特別損益	▲ 12	▲ 90	7	+19	-	+97
特別利益	263	-	695	+431	-	-
特別損失	276	-	687	+411	-	-
当期純利益	656	680	667	+10	101.6	▲ 12
包括利益	679	-	742	+62	109.3	-

7.セグメント情報

(単位:億円)

	2014年3月期 通期実績 A	2015年3月期		対前年		対予想 増減 C-B
		通期予想 (1/30公表) B	通期実績 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益*1	13,310	13,395	13,503	+193	101.5	+108
運輸業	8,513	8,648	8,684	+170	102.0	+36
流通業	2,401	2,178	2,201	▲ 199	91.7	+23
物販・飲食	1,351	1,313	1,336	▲ 15	98.8	+23
百貨店	945	780	782	▲ 162	82.8	+2
不動産業	1,022	867	872	▲ 150	85.3	+5
ショッピングセンター	535	500	506	▲ 28	94.7	+6
不動産賃貸・販売*3	471	350	347	▲ 123	73.8	▲ 2
【分譲事業】	【191】	【57】	【58】			
その他	1,371	1,702	1,744	+372	127.2	+42
ホテル	334	346	348	+14	104.4	+2
旅行	415	428	425	+9	102.3	▲ 2
営業利益*2	1,345	1,315	1,397	+51	103.8	+82
運輸業	910	968	1,006	+96	110.6	+38
流通業	44	15	15	▲ 28	36.1	+0
物販・飲食	39	-	39	+0	100.9	-
百貨店	2	-	▲ 22	▲ 25	-	-
不動産業	277	237	251	▲ 26	90.6	+14
ショッピングセンター	79	-	73	▲ 5	93.3	-
不動産賃貸・販売	103	-	81	▲ 21	78.9	-
その他	118	100	156	+37	131.8	+56
ホテル	20	-	21	+1	105.8	-
旅行	8	-	6	▲ 2	74.0	-

*1 営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。
内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

*2 営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

*3 【 】は分譲売上(外部売上高)(再掲)です。

8.単体業績予想

(単位:億円)

	2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期予想	対前年	
			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A
営業収益	8,909	9,195	+285	103.2
運輸収入	7,970	8,180	+209	102.6
その他収入	939	1,015	+75	108.1
営業費用	7,789	8,030	+240	103.1
人件費	2,330	2,330	▲ 0	100.0
物件費	3,690	3,795	+104	102.8
動力費	453	470	+16	103.7
修繕費	1,467	1,465	▲ 2	99.8
業務費	1,769	1,860	+90	105.1
線路使用料等	187	265	+77	141.1
租税公課	320	320	▲ 0	100.0
減価償却費	1,260	1,320	+59	104.7
営業利益	1,120	1,165	+44	104.0
営業外損益	▲ 198	▲ 185	+13	93.0
営業外収益	65	66	+0	—
営業外費用	264	251	▲ 13	—
経常利益	921	980	+58	106.4
特別損益	▲ 45	▲ 30	+15	—
特別利益	606	—	—	—
特別損失	651	—	—	—
当期純利益	473	635	+161	134.0

9.運輸収入の見通し

(単位:億円)

		2015年3月期 通期実績 A	2016年3月期 通期予想 B	対前年	
				増減 B-A	比率(%) B/A
新幹線		3,759	4,116	+357	109.5
在 来 線	近畿圏	2,962	2,976	+13	100.4
	その他	1,248	1,086	▲ 161	87.1
	在来線計	4,210	4,063	▲ 147	96.5
運輸収入計		7,970	8,180	+209	102.6

※荷物収入は金額些少のため省略

10.単体営業費用の見通し

(単位:億円)

科目	2016年3月期通期見通し		
		対前年	主な増減要因
人件費	2,330	▲ 0 (100.0%)	
動力費	470	+16 (103.7%)	・電力料金値上げ・再エネ賦課金増 等
修繕費	1,465	▲ 2 (99.8%)	
業務費	1,860	+90 (105.1%)	・会社間清算増 ・システム関連経費増 ・電力料金値上げ・再エネ賦課金増 等
線路使用料等	265	+77 (141.1%)	・北陸新幹線
租税公課	320	▲ 0 (100.0%)	
減価償却費	1,320	+59 (104.7%)	・北陸新幹線用車両 等
営業費用計	8,030	+240 (103.1%)	

11.連結業績予想

(単位:億円)

	2015年3月期 通期実績 A	2016年3月期 通期予想 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	13,503	13,915	+411	103.0
営業費用	12,105	12,430	+324	102.7
営業利益	1,397	1,485	+87	106.2
営業外損益	▲ 177	▲ 185	▲ 7	104.1
営業外収益	90	76	▲ 14	-
営業外費用	268	261	▲ 7	-
経常利益	1,219	1,300	+80	106.6
特別損益	7	▲ 55	▲ 62	-
特別利益	695	-	-	-
特別損失	687	-	-	-
当期純利益 <small>(※)親会社株主に帰属する当期純利益</small>	667	815	+147	122.2
1株当たり当期純利益(円)	344.58	420.96	-	-

(※) 2016年3月期における「連結財務諸表に関する会計基準」改正後の表記

12.連結業績予想(セグメント別)

(単位:億円)

	2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期予想	対前年	
			増減	比率(%)
			B-A	B/A
	A	B		
営業収益*1	13,503	13,915	+411	103.0
運輸業	8,684	8,956	+271	103.1
流通業	2,201	2,270	+68	103.1
物販・飲食	1,336	1,392	+55	104.2
百貨店	782	802	+19	102.5
不動産業	872	1,026	+153	117.7
ショッピングセンター	506	562	+55	110.9
不動産賃貸・販売*2	347	447	+99	128.5
【分譲事業】	【58】	【153】		
その他	1,744	1,663	▲ 81	95.3
ホテル	348	348	▲ 0	99.7
旅行	425	434	+8	102.1
営業利益	1,397	1,485	+87	106.2
運輸業	1,006	1,033	+26	102.6
流通業	15	41	+25	256.6
不動産業	251	303	+51	120.3
その他	156	140	▲ 16	89.6

*1 営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

*2 【 】は分譲売上(外部売上高)(再掲)です。

13.連結財政状況およびキャッシュフロー計算書

(単位:億円)

	2014年3月期 期末 A	2015年3月期 期末 B	増減 B-A
資産	26,878	27,864	+985
負債	18,805	19,397	+592
純資産	8,073	8,467	+393
長期債務残高	9,807	10,042	+234
【長期債務平均金利(%)】	【2.63】	【2.40】	【▲0.23】
新幹線債務	2,051	1,676	▲374
【新幹線債務平均金利(%)】	【5.85】	【6.05】	【+0.20】
社債	4,599	4,799	+200
【社債平均金利(%)】	【2.08】	【2.08】	【▲0.00】
自己資本比率(%)	29.2	28.8	▲0.4
1株当たり純資産(円)	4,048.31	4,138.65	+90.34

	2014年3月期 通期実績 A	2015年3月期 通期実績 B	対前年増減 B-A
営業活動によるキャッシュフロー	2,377	2,236	▲141
投資活動によるキャッシュフロー	▲1,653	▲2,129	▲475
フリーキャッシュフロー	723	107	▲616
財務活動によるキャッシュフロー	▲478	16	+495
現金及び現金同等物の増減	245	123	▲121
現金及び現金同等物の期末残高	729	853	+123

14. 諸元表

(単位: 人、億円)

	2014年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期予想
連結ROA (%)	5.1	5.1	5.3
連結ROE (%)	8.6	8.4	9.8
連結EBITDA*1	2,884	2,893	3,070
連結減価償却費	1,539	1,495	1,585
連結設備投資(自己資金)	1,667	2,256	2,310
単体設備投資(自己資金)	1,445	1,864	1,990
安全関連投資	893	902	1,230
1株当たり配当金(円)	115	125	130

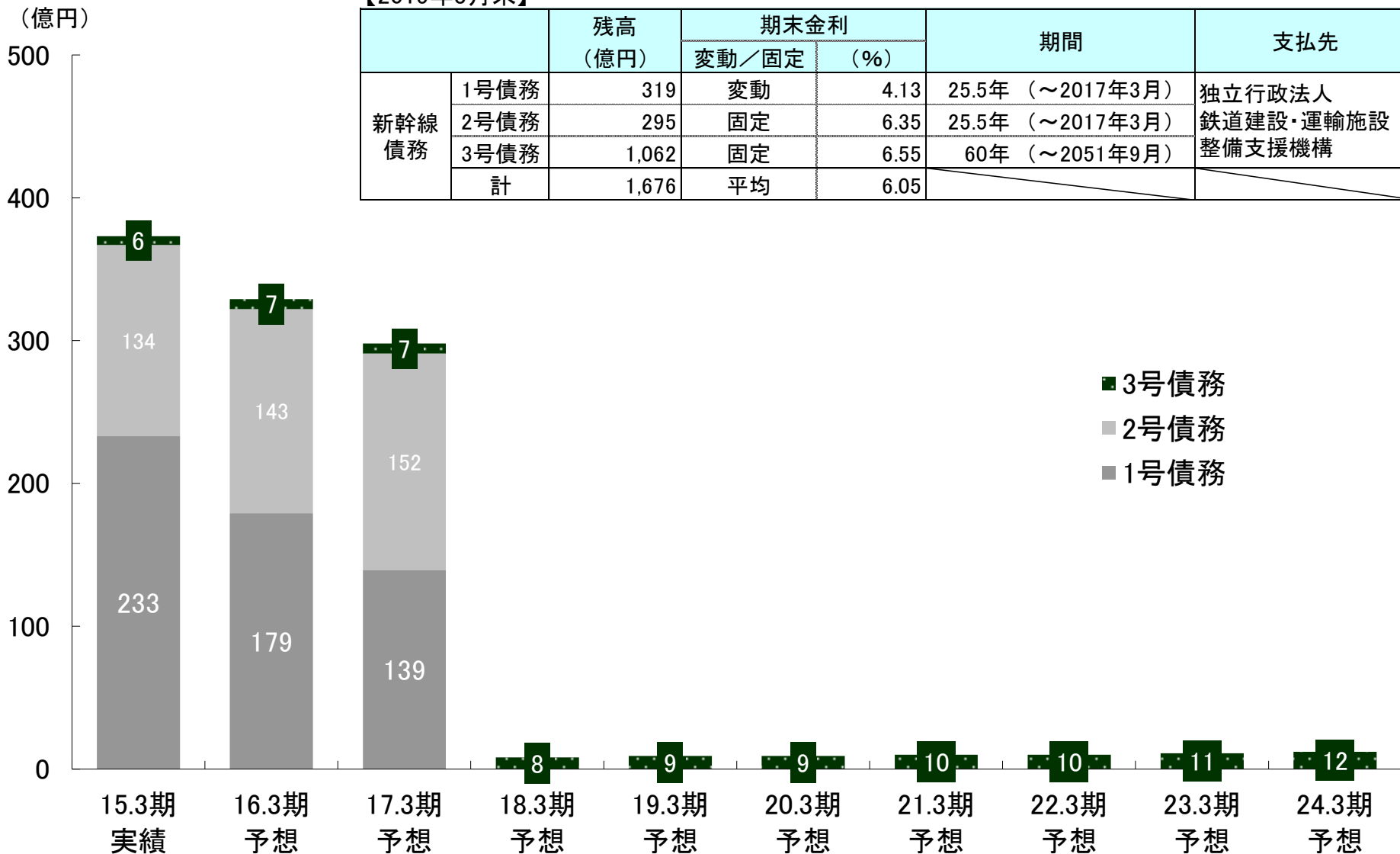
*1 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

	2014年3月期 通期実績		2015年3月期 通期実績		2016年3月期 通期予想	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数(就業人員)	46,006	27,300	47,565	26,886	-	-
金融収支	▲ 275	▲ 263	▲ 249	▲ 243	▲ 240	▲ 231
受取利息・配当金	5	14	9	14	6	13
支払利息	280	278	258	257	246	245

15.新幹線債務償還計画

【2015年3月末】

		残高 (億円)	期末金利		期間	支払先
			変動／固定	(%)		
新幹線 債務	1号債務	319	変動	4.13	25.5年（～2017年3月）	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設 整備支援機構
	2号債務	295	固定	6.35	25.5年（～2017年3月）	
	3号債務	1,062	固定	6.55	60年（～2051年9月）	
	計	1,676	平均	6.05		



将来の見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとする重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2015年4月30日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2015年4月30日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR西日本ホームページ「IR情報」 <http://www.westjr.co.jp/company/ir/>